

NO:40.1 形式:FF10XE オルトフォン(ORTOFON) オーディオニックス



- ① VMS、② 20 - 20,000Hz ③ 5mV、④ 楕円、⑤ 5g、⑥ 2.0g、⑦、⑧ 47K Ω、⑨、⑩、⑪ 20dB、
⑫、⑬ 10、⑭、⑮、⑯ 1975 以前、⑰、⑱ カタログ

製造者説明：VMS(Variable Magnetic Shunt)方式、MI型であるがオルトフォンはVMS方式とっている。

小さな外箱で、取扱説明書がありません、赤い用紙に針圧、端子説明、スタイラス交換法が記載されています。性能はオルトフォンのカタログから記載しました。

試聴したところ歪み感の少ない、明瞭感のある音です。低音も良く出ています。

NO:40.2 形式: LM-20 オルトフォン (株) (ORTOFON JAPAN CO., LTD.)

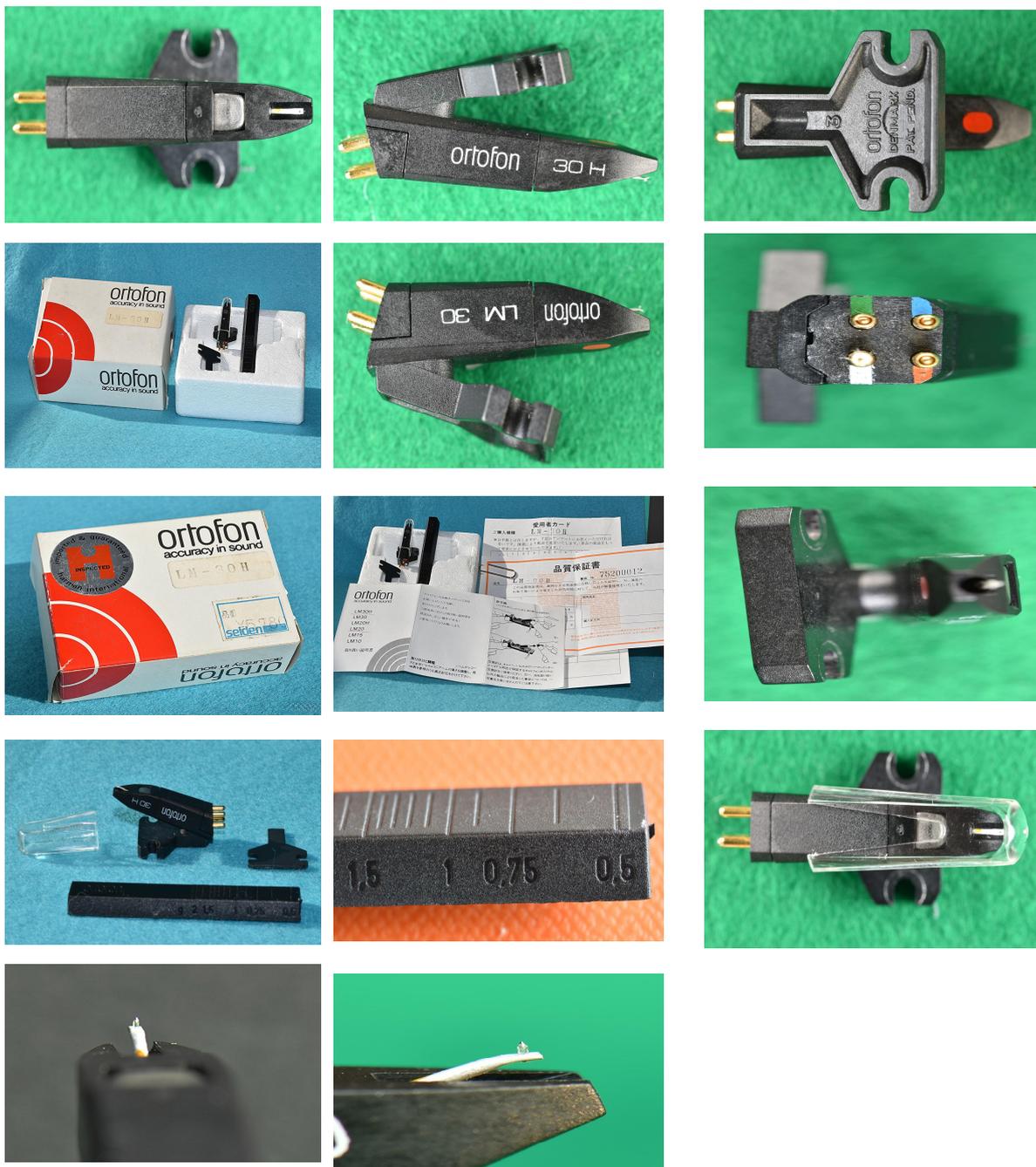


① VMS、② 20 - 20,000Hz ③ 3.5mV、④ Fine Line、⑤ 2.6g、⑥ 1.5 - 2.1g、⑦、⑧ 47K Ω、
⑨、⑩ 400pF、⑪ 25dB、⑫、⑬ 15、⑭、⑮、⑯ 1979、⑰ 24,800 円、⑱、⑲取扱説明書、
ステレオガイド '84

製造者説明：VMS(Variable Magnetic Shunt)方式、MI型であるがオルトフォンはVMS方式とっている。

コメント：1925年にコエスタンエレクトリックが電気録音(円筒や円盤)を実用化した。オルトフォン AS 社は、1918年にA.ポーターセン A.ポーターセンの二人が創設した エレクトリカル・フォノ・フィルム・カンパニーの傘下に、1951年に設立された。社名のオルトフォンはギリシャ語の「正しい、正当な」という意味の“orto”と「音」を意味する“fon”を組み合わせたもの。(抜粋：オルトフォンのカタログ他) ステレオガイドに記載されている国内発売日と製造日との関係に統一性がないように思えるので適当に修正記載した。

NO:40.3 形式: LM-30H オルトフォン (株) (ORTOFON JAPAN CO., LTD.)



- ① VMS、② 20 - 20,000Hz ③ 3mV、④ Fine Line、⑤ 2.6g、⑥ 0.8 - 1.2g (適正針圧 1.0g)、⑦、
 ⑧ 47K Ω、 ⑨、⑩ 400pF、⑪ 25dB、⑫、⑬ 35、⑭、⑮、⑯ 1979、⑰ 28,800 円、⑱
 取扱説明書、ステレオガイド '84

製造者説明：コメント：オルトフォンに LM-30 もある。LM-30H との判別は難しい。カートリッジの右側面と左側面の写真を見てください。どちらの表示がこのカートリッジを正しく表してるか？、当方は紙の外箱表示で判断した。取扱説明書には性能比較表がある。それによると LM-30 は適正針圧が 1.5g と大きく、また、コンプライアンスが 25 と小さい。

NO:40.4 形式: MC-10MK II オルトフォン (株) (ORTOFON JAPAN CO., LTD.)



- ① MC、② 20 - 20,000Hz ③ 0.09mV、④ 楕円、⑤ 7g、⑥ 1.3 - 1.8g、⑦、⑧ 10 Ω、⑨ 20、⑩ pF、
⑪ 25dB、⑫ 1.5、⑬ 11、⑭ 3.0、⑮、⑯ 1981、⑰、⑱ 28,000、⑲取扱説明書、SG '84

製造者説明：このシリーズのカートリッジには MC 20、MC20 MK II がある。オルトフォンは、1948 年、世界で最初に MC カートリッジを提供した。

試聴したところ明瞭感のある綺麗な音でした。

NO:40.5 形式:MC-20Mk II オルトフォン (株) (ORTOFON JAPAN CO., LTD.)



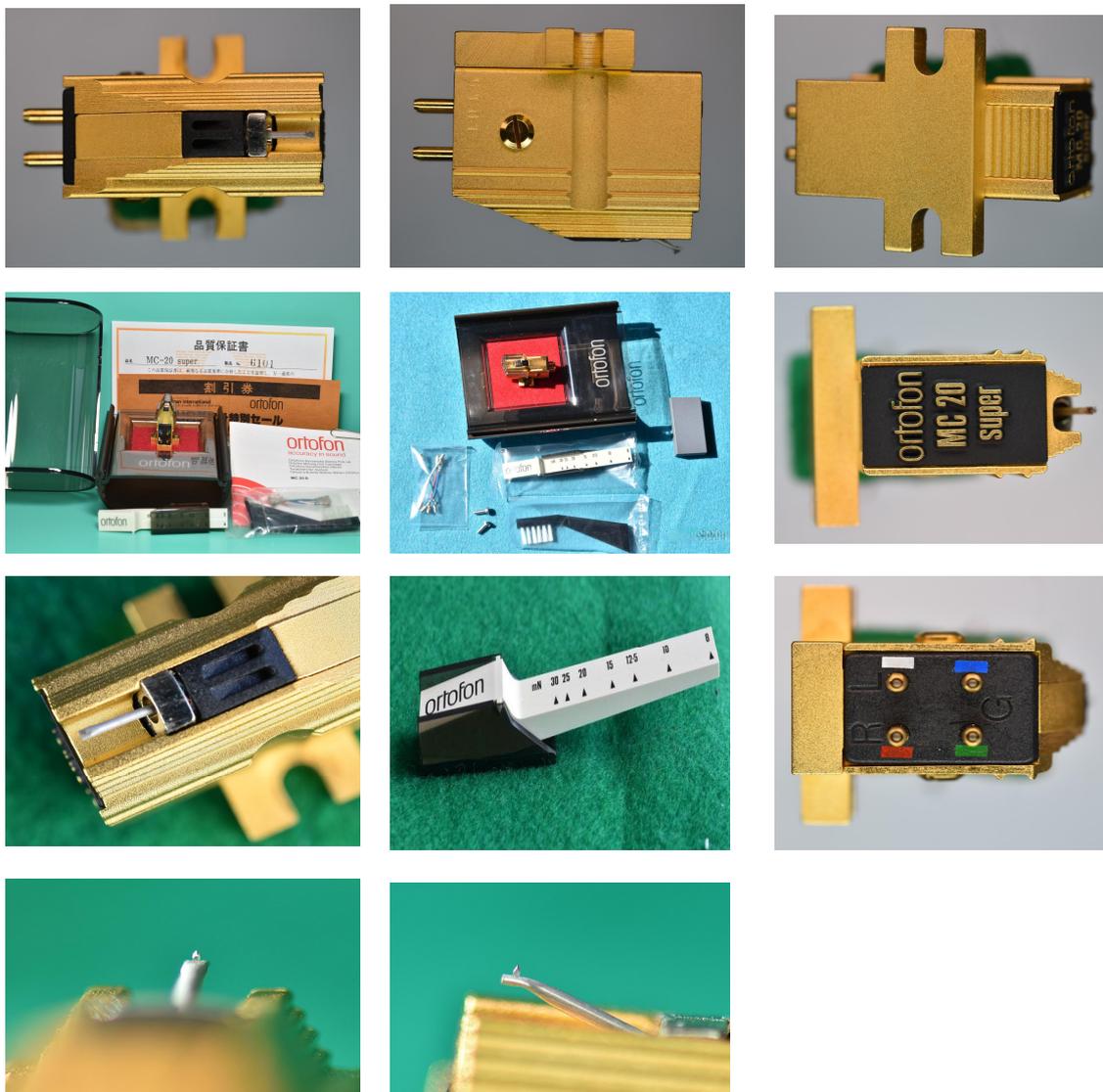
① MC、② 20 - 20,000Hz ③ 0.09mV、④ Fine Line nude、⑤ 7g、⑥ 1.5 - 2.0g、⑦、⑧ 10 Ω、
 ⑨ 20、⑩ pF、⑪ 25dB、⑫ 1.5、⑬ 12、⑭ 3.0、⑮、⑯ 1981、⑰ 53,000 円、⑱、⑲取扱
 説明書、SG '84

製造者説明：MC-20型の基本構造を受け継いだ。出力電圧が0.02mv大きい、チャンネルバランスが0.5db少ない。ワイドレンジダンピングシステムなどMC-30カートリッジの長所を取り入れ「名門20の系譜」を不動のものとした。

(オルトフォンのカタログから)

試聴したところ明瞭感のある美しい歪み感のない音、音に深みを感じました。

NO:40.6 形式:MC-20 Super オルトフォン (株) (ORTOFON JAPAN CO., LTD.)



- ① MC、② 20 - 40,000Hz ③ 0.2mV、④ ハンデルハル Model II、⑤ 9g、⑥ 1.8g、⑦、⑧ Ω、⑨、⑩ pF、⑪ 25dB、⑫ 1.5、⑬ 13、⑭、⑮、⑯ 1985、⑰ 45,000 円、⑱、⑲取扱説明書、ステレオカセット '87&92

製造者説明：MC-20,MC-20MK II、そして本機にとどめを刺す、栄光の20の系譜。十字形アーマチュア、ワイドレンジダンピング方式採用、共振防止にピュアルミの引き抜き成型ホドイ。1987/12にはMC-20 Super IIを発売した。Super IIの針先：4.5x80 μm。
 試聴したところ高域から低域まで歪み感のない澄みきった音が出ています。

NO:40.7 形式: MC-100Universal オルトフォン (株) (ORTOFON JAPAN CO., LTD.)



- ① MC、② 20 - 25,000Hz ③ 0.09mV、④ 楕円、⑤ 2.3g、⑥ 1.5 g、⑦、⑧ 10 Ω、⑨ 20、⑩ pF、
 ⑪ 25dB、⑫ 1.5、⑬ 11、⑭ 3、⑮、⑯ 1983、⑰ 33,000 円、⑱、⑲取扱説明書、ステレオカセット
 '87

超小型、超軽量 2.3g の MC 型カートリッジです。出力電圧は小さい。底盤にサブウエイト3gが埋め込まれていますが、取り外し可能です。

試聴したところ明瞭感な澄みきった音が出ています。

NO:40.8 形式:MC-200 オルトフォン (株) (ORTOFON JAPAN CO., LTD.)



① MC、② 20 - 35,000Hz ③ 0.09mV、④ Fine Line、⑤ 16.5g、⑥ 1.5g、⑦、⑧ 10 Ω、⑨ 20、
⑩、⑪ 18dB、⑫ 1.5dB、⑬ 13、⑭ 3 Ω、⑮、⑯ 1981、⑰ 68,000 円、⑱ 取扱説明書、
ステレオガイド '84

製造者説明：シェル一体型、自由な発想による素材や斬新なメカニズムを搭載している。なかでも宇宙技術が応用された。リングマグネットの採用により強力な磁気エネルギーを獲得。ホロンチレバー採用、サブウェイトにより自重が2.3g又は5.3gと調整出来、ストレートアームに最適です。

コメント：出力電圧が小さい。形状が飛行機のコンコルトに似ている。試聴したところ、小さなボディに似合わず、音楽性豊かな素晴らしい透明感のあるクリアーな音です。